



令和2年11月2日

# ようこうだより 11月



園長 山崎 恵美

秋に彩られた自然の中に出かけては、どんぐりやまつぼっくり、木の実などの宝物を可愛らしい手にぎゅっと握りしめ「ただいま！」と嬉しそうに見せてくれる子どもたちです。深まっていく秋の季節を感じながら外で思いっきり遊ぶ楽しさを味わっています。

先日の10月17日は幼児組、24日には乳児組の運動会を、新型コロナウイルス感染防止対策のご協力のもと無事に行うことができ心より感謝申し上げます。

運動会では、4月からの園生活の中で育った子どもたちの姿を保護者の方に見ていただきました。乳幼児にとって自ら身体を動かし遊ぶ機会は、『様々な動きを身につける』『運動機能が発達する』などの身体の育ちだけではなく、“みんなといっしょで楽しい”“少し難しいことにも挑戦したい”“がんばればできる”などの意欲や自信に繋がります。また、集団の中で遊んでいると、思い通りにならないことや小さなケンカは日常茶飯事と言ってよいほど起こります。それらを体験しながら、相手の思いを知って物を譲ったり待ったり、ジャンケンや順番を決めるなど解決方法も学んでいきます。集団の中で自分を必要とされたり、認められる経験をすることで友だちとの関係も深まりコミュニケーション力が育つなど、この乳幼児期の心身の発達に大きな意味を持ちます。

運動会が終わりいよいよ後半の過ごしが始まりました。運動会直後の月曜日の朝、子どもたちは「うんどうかい、たのしかった！」と口々に話してくれました。そして、年長児は「てつぼうの連続まわり、できるようにになりたい」「うんていがんばりたい」とさっそく園庭に駆けていき、がんばり豆を手に増やしながらかんばりを続けています。子どもたちにとって、運動会の取り組みは今も尚、“現在進行形”。運動会は一日だけの特別な行事ではなく、日常の延長線上にあるものだと子どもたちから改めて教えてもらっています。そんな中、4歳児そら組は、年長ひかり組の姿を憧れの眼差しで見つめ、「ひかり組になったら運動会で逆上がりしたい」と、すでにつぶやいているのです。

子どもたちと共に一日一日、紡いでいく保育。昨日までの過ごしが今日、今日の過ごしが明日、将来へと繋がっていると想う時、“遊びは生きる力そのもの”と確信し、“子ども主体の遊び”を十分に保証することが保育園の大きな役割であると実感するのです。



## 11月～12月 行事予定



- 11月5日(木) 秋の遠足(幼児組) ※予備日 11/12
- 11月16日(月) 芸術鑑賞“チェロのデュオ”
- 11月24日(火)～12月14日(月) 個人懇談(希望者のみ)
- 11月中旬 芋ほり
  - 12月16日(水) おもちつき
  - 12月25日(金) お楽しみ会
  - 12月28日(月) 保育おさめ

※新型コロナウイルス感染防止のため中止・変更する場合があります。



🍁 秋をさがしに散歩 🍁

いいものみ～つけた!

→裏面につづく



## “子どもたちを真ん中にして”



“子どもたちが主役”の運動会。朝まで降り続いた雨にもかかわらず、空を見上げながら開催を信じて待つてくださった幼児組の保護者の方。延期となった24日の乳児組運動会では、朝方の冷えからは想像できないほど強い日差しの中、最後まで応援して下さった保護者の方。仕事と育児でお疲れのところ、子どもたちのために用具の手伝いをしてく下さった保護者の方。当日、そうした皆様のご理解ご協力をいただいたお蔭で無事に運動会ができました。

毎年のことですが、職員が一同に感動したことは、保護者の方が、わが子だけでなくクラスまでを越えて一人ひとりの子どもたちの姿をあたたく見守ってくださっていることです。当日の子どもたちは笑顔いっぱい！「お客さんがいてドキドキしたけど楽しかった！」「みんなに見てもらって嬉しかった！」と、多くの方々の前で自分の力を発揮できたことが自信に繋がったようです。本能で生きていると言っているほど、まっすぐな目をした子どもたちは、運動会でたくさんの拍手をいただき“見守られている”“大事にされている”と肌で感じる事ができたのではないかと思います。子どもたちは、大人の姿をしっかり見て育っています。「みんなのために」「思いやりをもって」と、言葉で伝えることも勿論大切ですが、大人から優しく尊ばれ愛情で包み込んでもらった心地よさが、広い社会に飛び立つ時に勇気や励ましとなっていくと確信しています。

これからも、一人ひとりの子どもたちの成長を、保護者の皆様と保育園が心をつなげて温かく見守り続けることができるよう願ってやみません。

運動会の取り組みの話を毎日くわしく報告してくれました。自分のことだけでなく、友だちの様子や友だちへの気持ちもたくさん聞くことができました。世界が広がっていることに成長を感じました。

～アンケート・連絡帳より～  
たくさんの声をいただきありがとうございました。

自分の子どもだけでなく、みんなの頑張る姿が見れてとっても良かったです。



＊ みんなといっしょに＊



＊ 大山からよーいどん＊

運動会当日は昨年と違い、“和”を大切にする様子、自信を持って取り組みに挑戦する姿などがあり成長を感じることができました。出来ないことをくり返し頑張る姿から大人も学ぶものがありました。今後もこの経験を忘れず様々なことに挑戦していける子になって欲しいと思います。

～お知らせ～

- うさぎ組担任の青山先生が、10月に結婚して“家成(いえなり)”先生になりました。
- 産休中の相良先生が、10月22日に無事男の子を出産しました。
- 11月2日～ 林ミドリ先生が入職します。